

横浜市立大学のユニークな 入試の特徴と舞台裏

- I. 自己紹介
- II. 横浜市立大学の様々な入試
- III. 世界比較の視点で大学入試を考える



出光 直樹

横浜市立大学 アドミッションズセンター
(高等教育推進センター 併任)

専門職・学務准教授

045-787-2055

idemitsu@yokohama-cu.ac.jp

<http://www.idemitsu.info>

I 自己紹介

- 1985年 明星学園高等学校(東京都)卒業
- 1990年 札幌学院大学人文学部卒業。
 - 大学4年生の時に一般教育学会(現:大学教育学会)に入る。
 - 大学入学前に米国の州立短大(コミュニティーカレッジ)に半年ほど、卒業後にオーストラリア国立大学大学院に1年半ほど“遊学”
- 桜美林大学大学院で高等教育論を専攻し1997年修士課程修了。1999年博士後期課程を中退し同大学の職員に。
 - 大学院在学中は研究員としてFD/SDやIRのサポート、大学院中退後は職員として入試広報等の業務に従事。
- 2005年から横浜市立大学に移り現職。
 - 事務局組織における専門職として、電話対応や願書処理等の実務とともに、データ分析や新しい入試方法のデザインを担う。
 - 医学科入試については2013年より一貫して担当。
2022年より高等教育推進センター(教育開発/FD・SD/教学IR/高大連携)も併任
- 2014～2018、2024～ 桜美林大学 大学院非常勤講師。
- ◆ 主な学会・研究会活動: 大学教育学会(理事)、オセアニア教育学会(理事)、関東地区大学教育研究会(幹事)、FMICS高等教育問題研究会(幹事)

学 部	PAGE	学 科	学 位	入学定員	キャンパス	特 色	教員数	取得できる資格
国際教養学部	P.34	国際教養学科	学士(学術)	270	金沢八景キャンパス	多様な学問群の中から多角的な視点と豊かな教養を育み、確かな外国語運用能力と思考力で、現代社会や都市の課題を解決できる人材を育成	専任教員数 43名	教員免許 (英語)
国際商学部	P.40	国際商学科	学士(経営学) 学士(経済学)	260	金沢八景キャンパス	グローバル企業に必要な経営管理能力や新事業を創造する企画立案力等「実学」を意識した、社会に変革をもたらすグローバル・リーダーを育成	専任教員数 26名	—
理学部	P.46	理学科	学士(理学)	120	金沢八景キャンパス 鶴見キャンパス 舞岡キャンパス	物理学、化学、生物学を基盤とし、生命現象を原子・分子・細胞・個体それぞれのレベルで解明し、融合的に物質科学と生命科学に挑んでいける人材を育成	専任教員数 67名	教員免許 (理科)
データサイエンス学部	P.52	データサイエンス学科	学士(データサイエンス)	60	金沢八景キャンパス	数理や統計といった専門的な教育のみならず、文系系系にとられない広範な教育でビッグデータから「未来の芽」を見つけ出し、新たな社会的価値を創造するデータサイエンスのスペシャリストを育成	専任教員数 15名	—
医学部	P.60	医学科	学士(医学)	93	金沢八景キャンパス 福浦キャンパス	6年制 豊かな人間性と深い知性を有し、生涯にわたって研鑽を続け、医学・医療を通して、人類の福祉に貢献できる人材を育成	専任教員数 201名	医師 国家試験 受験資格
	P.68	看護学科	学士(看護学)	100	金沢八景キャンパス 福浦キャンパス	高い教養と専門性だけでなく、他者の痛み、喜びも理解できる豊かな人間力で未来の看護をけん引できるリーダーを育成	専任教員数 34名	看護師 保健師 国家試験 受験資格

横浜市立大学の魅力

- 文系、理系、医療系と幅広い分野を持ちながらも、学部学生数4千名程度と、小規模でアットホーム。
- 地元のみならず、全国から多様な学生が集まり、自宅生・自宅外生の割合は半々。
- 積極的に何かに取り組む元気な学生が多い。
(休学の活用)
- 年に60万円程度の学費。学部間の差はわずか。
横浜市から毎年100億円を超える交付金(=税金)!
- 必修の英語科目「Practical English」がちょっと大変！
単位認定要件は TOEFL-ITP 500で、5%程の学生が留年する。

Ⅱ 横浜市立大学の様々な入試

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/admissions/index.html>



YCU 受験生ポータルサイト

FAQ ・ 各種資料 (請求) ・ アクセス ・ 大学院入試 ・ 横浜市立大学WEBサイトへ

大学概要 入試情報 ニュース イベント ヨコ知り

入試情報

ADMISSIONS GUIDE

YOUR JOURNEY TO YCU

入試日程やオープンキャンパス日程の他、昨年度の入試実施結果もコンパクトにまとめて紹介しているリーフレット

【2024/4/5 更新】 入学者数の確定した2024年度入試結果を反映しました。

【2024/4/24 更新】 医学部看護学科キャンパスツアーの日程（8/27火）を反映しました。

※医学部医学科の神奈川県指定診療科枠の専業人員8名（特別公募制学校推薦型選抜[県内高校]13名、#[県外高校]2名、一般選抜3名）については、臨時定員承認可後の予定数です。

[2025年度募集の概要 \(2024/4/24版\)](#)

1. 共通テストの有無による基本構造
2. 英語資格の要件化
3. 多様な特別選抜
4. 指定校推薦:信頼関係に基づく高大接続
5. MMIを活用した医学科の推薦型選抜

【入試日程・募集人員】2024年9月～2025年3月

◆:若干名 ★:外国人留学生特別選抜を「日本留学試験2024年11月」の成績見込で出願した者の合格発表・入学手続日

選抜区分	募集人員	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
総合型選抜	教養 25 商学 5 理学◆	9/2(月)～4(水)	1次:書類審査 2次:10/12(土)	1次:9/27(金) 2次:11/1(金)	12/20(金) ★1/21(火)
海外帰国生	教養◆ 商学◆ 理学◆ DS◆ (科学オリンピックは 商学・理学・DSのみ)	9/4(水)～9(月)	10/5(土)	11/1(金) ★1/7(火)	
国際ハカレア					
科学オリンピック					
外国人留学生					
社会人					
指定校制 学校推薦型	教養 65 商学 50 理学 35 DS 10 看護 40	11/1(金)～6(水)	11/23(土祝)	12/2(月)	
国際ハカレア	看護◆ 医学※ 2	10/29(火)～31(木)	1次:書類審査 2次:12/7(土) 3次:書類審査	1次:11/19(火) 2次:12/17(火) 3次:1/24(金)	2/19(水)
外国人留学生 (第2期募集)	教養◆ 商学◆ 理学◆	1/27(月)～2/5(水)	2/25(火)	3/10(月)	3/15(土)
大学入学共通テスト		10月初旬	1/18(土)・19(日)		
総合型選抜	DS 5	10/10(木)～15(火)	1次:書類審査 2次:11/23(土祝) 3次:共通テスト	1次:11/1(金) 2次:12/2(月) 3次:2/12(水)	2/19(水)
特別公募制 学校推薦型	看護 5	11/1(金)～6(水)	1次:書類審査 2次:11/23(土祝) 3次:共通テスト	1次:11/12(火) 2次:12/2(月) 3次:2/12(水)	
	医学[県内]※13 医学[県外]※8		1次:書類審査 2次:12/7(土) 3次:共通テスト	1次:11/19(火) 2次:12/17(火) 3次:2/12(水)	
公募制学校推薦型	教養 30 商学 15 理学 10	1/7(火)～24(金)	<共通テスト>	2/12(水)	
一般選抜 (前期日程)	教養 A 100+B 50 商学 A 130+B 60 理学 A 45+B 20 DS 40 医学※70 看護 A 40+B 15	1/27(月)～2/5(水)	2/25(火) 教養 商学 理学 DS 医学(1日目)	3/10(月)	3/15(土)
			2/26(水) 医学(2日目) 看護		
(後期日程)	理学 10 DS 5		3/12(水)	3/20(木祝)	3/27(木)

横浜市立大学入試の全体像①

共通 テスト	英語 資格	入試制度	教	商	理	デ	医	看
不要	必要	総合型選抜	●	●	●			
		特別選抜（科学オリンピック・他）	帰/IB /留/社	帰/IB /科学 /留/社	帰/IB /科学 /留/社	帰/IB /科学 /留/社	IB	IB
		指定校制学校推薦型選抜	●	●	●	●		●
必要	必要	総合型選抜				●		
		特別公募制学校推薦型選抜					●	●
	不要	公募制学校推薦型選抜	●	●	●			
		一般選抜	前期	前期	前期 /後期	前期 /後期	前期	前期

一般選抜
前期日程

国際教養学部・国際商学部

A・B方式選択不要（自動集計）

共通テスト A方式 6～7教科8科目（英、国、地公2、数2、理、情 配点1,000）

B方式 3教科3科目（英、国・地公・数・情より2 配点700）

2次試験 A・B共通 英語、小論文（配点500）

理学部

A・B方式選択不要（自動集計）

共通テスト A方式 6教科8科目（英、国、地公、数2、理2、情 配点1,000）

B方式 3教科5科目（英、数2、理2 配点1,000）

2次試験 A・B共通 英語、数学、理科2科目（配点1,100）

データサイエンス学部

共通テスト 5～6教科7科目（英、国、数2、地公理2、情 配点1,100）

2次試験 英語、数学、総合問題（配点900）

医学部医学科

共通テスト 6教科8科目（英、国、地公、数2、理2、情 配点1,000）

2次試験 英語、数学、理科2科目（配点1,400）、小論文、面接（段階評価）

医学部看護学科

A・B方式選択不要（自動集計）

共通テスト A方式 5～6教科6科目（英、理、国、地公、数情2 配点1,000）

B方式 3教科3科目（英、理、国・地公・数・情より1 配点700）※新規導入

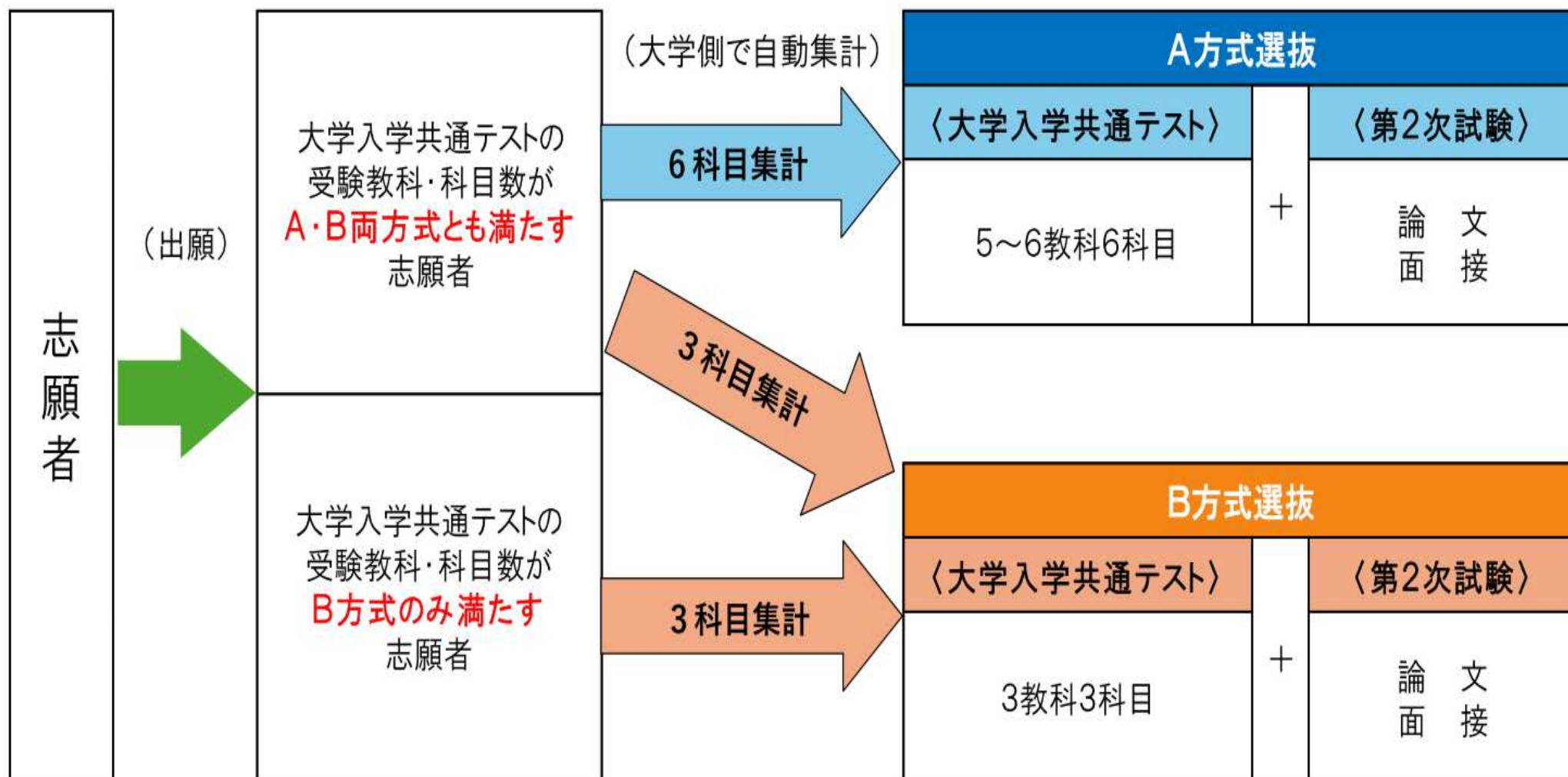
2次試験 A・B共通 論文（配点300点）、面接（段階評価）

一般選抜
前期

一般選抜 前期日程 A方式とB方式の関係

- 2025年度から新たに導入する医学部看護学科の例。
- 以前からの国際教養学部・国際商学部・理学部も同様。

○出願時において方式(A方式・B方式)を選択する必要はありません。



データサイエンス学部 一般選抜 合格者 平均点・最低点

日程	配点			第1段階選抜(1次)		平均点		最低点
	1次	2次	合計	平均点	最低点	1次	2次	合計
前期日程	1,100	900	2,000			834.54	672.25	1,369.80
後期日程	1,300	200	1,500	実施せず		1,069.70	180.00	1,217.00

◆この表には、追加合格者および追試験等による合格者の点数は含まれません。

国際教養学部・国際商学部・理学部 公募推薦 / 一般選抜 合格者 平均点・最低点

学部	公募制学校推薦型選抜 (大学入学共通テストのみ)			日程・方式	一般選抜							
	配点	平均点	最低点		配点			第1段階選抜(1次)		平均点		最低点
					1次	2次	合計	平均点	最低点	1次	2次	合計
国際教養学部	1,000	743.79	711.00	前期・A方式	1,000	500	1,500			697.34	301.22	912.00
				前期・B方式	700	500	1,200			579.28	339.63	885.20
国際商学部	1,000	752.84	721.40	前期・A方式	1,000	500	1,500			704.42	289.02	948.20
				前期・B方式	700	500	1,200			556.97	318.26	839.00
理学部	1,000	734.88	713.80	前期・A方式	1,000	1,100	2,100			684.99	721.38	1,336.00
				前期・B方式	1,000	1,100	2,100			728.93	773.06	1,463.00
				後期日程	1,000	200	1,200	実施せず		759.67	174.00	851.10

◆この表には、追加合格者の点数は含まれません。

医学部医学科・看護学科 一般選抜 合格者 平均点・最低点

学科	配点			第1段階選抜(1次)		平均点		最低点
	1次	2次	合計	平均点	最低点	1次	2次	合計
医学科	1,000	1,400	2,400	845.90	772.60	870.04	1,026.17	1,793.20
看護学科	1,000	300	1,300			709.12	157.55	813.50

◆この表には、追加合格者の点数は含まれません。

◆以下の場合には合計点にかかわらず不合格となる事があります。

【医学科】面接・小論文の評価(段階評価で合計点に含まない)が一定の水準以下の場合。

【看護学科】2次試験の評価が一定の水準以下の場合。



横浜市立大学入試の全体像②

●国際教養学部・国際商学部・理学部

- ・指定校制学校推薦型、総合型、特別選抜 (IB・科学オリンピック等)
- ・共通テスト利用の公募推薦 & 一般選抜 (前期日程)
→ 8科目約70% (B方式は3~5科目で約80%)
- ・理学部は一般選抜 (後期日程) も実施 → 8科目約76%

●データサイエンス学部

- ・指定校制学校推薦型、特別選抜 (IB・科学オリンピック等)
- ・共通テスト利用の総合型 & 一般選抜 (前期+後期日程) → 7科目約76%

●医学部医学科

- ・IB、特別公募制学校推薦型、一般選抜 (前期日程) → 8科目約87%

●医学部看護学科

- ・IB、指定校制学校推薦型、特別公募制学校推薦型選抜、
一般選抜 (前期日程) → 6科目約71% (& 新規B方式3科目?%)

【出願時に必要な英語資格等】

2022年4月以降に受検した資格に限ります。

※日本数学オリンピック予選は2022年1月の第32回も含みます。

2025年度変更点下線

	教養	商学	理学	DS	医学	看護
総合型	※1	※2	※3	【B】		
指定校推薦	【B】	【B】	【B】	【B】		【B】
特別推薦					【A】	【B】
帰国生	【SS】	※4	【A】	※4		
国際バカロレア	【SS】	【A】	【A】	【A】	【SS】	【A】
科学オリンピック		【B+】	※5	【B+】		
留学生	【A】	【A】	【A】	【A】		
社会人	【A】但し GTEC 除く					

【SS】 TOEFL-iBT80、または IELTS6.0

【A】 TOEFL-iBT61、TOEIC(L&R)600、英検準1級、
GTEC(検定版・CBT)1140、または IELTS5.0

【B+】 TOEFL-iBT54、TOEIC(L&R)550、英検2級 CSE2200、
GTEC(検定版・CBT)1070、または IELTS5.0

【B】 TOEFL-iBT48、TOEIC(L&R)500、英検2級、
GTEC(検定版・CBT)1000、または IELTS4.5

※1 評定平均(全体)4.3以上の現役・1浪生は【B】、それ以外は【A】

※2 数学(商業)4科目を履修し評定平均(全体)4.0以上の現役・1浪生は【B】、
日商簿記検定試験2級以上取得者は【B】、
それら以外は【A】

※3 評定平均(全体)4.0以上の現役・1浪生は【B】、それ以外は【A】

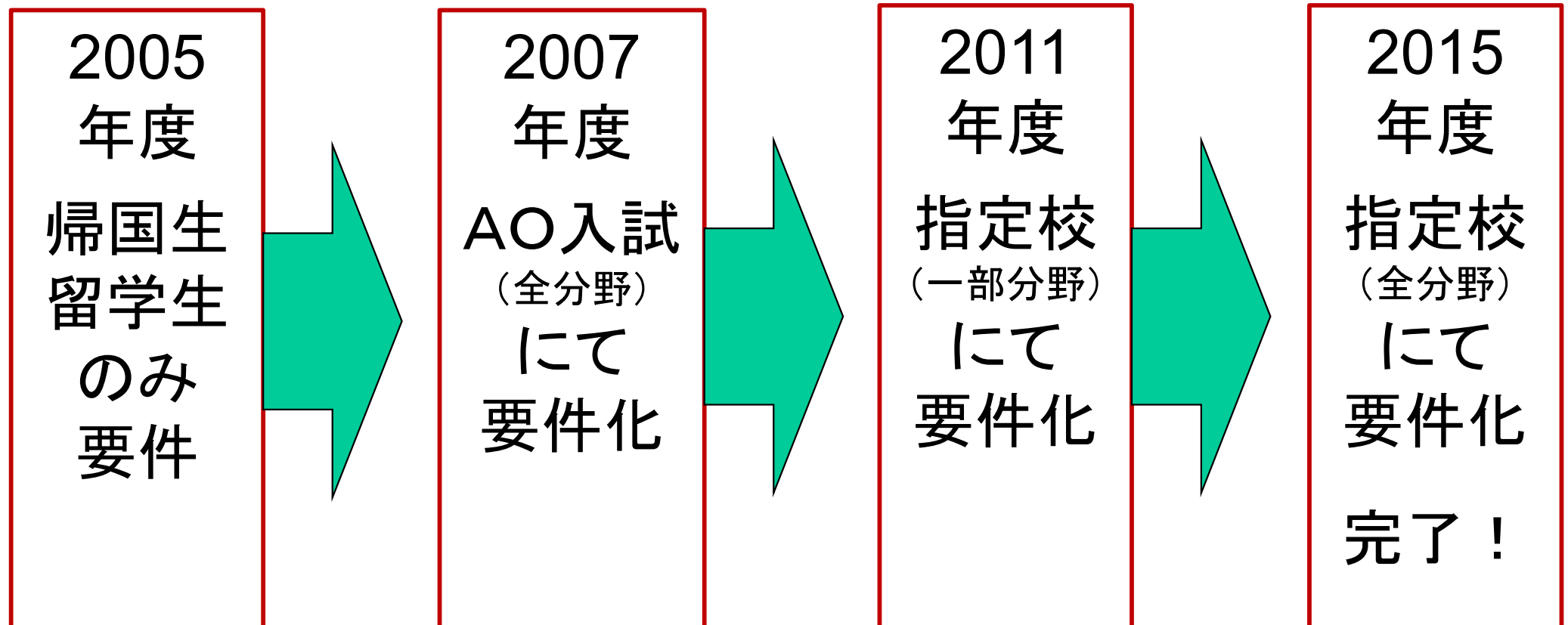
※4 SAT(スコア不問)または数学検定準2級以上に加え、【A】

※5 2種類のコンテスト有資格者は【B+】、1つのコンテスト有資格者は【A】

一般選抜・公募制学校推薦型選抜では、
英語資格等の提出は不要です。

2. 英語資格等の出願要件化

- 一般選抜 & 公募推薦(共通テスト利用)以外の、全ての入試区分で英語資格を出願要件化。
- 総合型選抜、科学オリンピック特別選抜、海外帰国生特別選抜等では、高校の成績、科学オリンピックのコンテスト、SAT受験等の要件も組み合わせて、学力担保の仕組みをデザインし、出願者数を適正化。



3. 多様な 特別選抜



選抜区分	教	商	理	D	医	看
海外帰国生	●	●	●	●		
国際バカロレア	●	●	●	●	★	◆
科学オリンピック		●	●	●		
外国人留学生	●	●	●	●		
社会人	●	●	●	●		

<選考方法概要>

- 筆記試験＋面接＋英語資格の加点 <10月上旬>
- ★ 1次書類審査(IBスコア＋英語資格) <11月上旬>
 → 2次面接 <12月上旬>
 → 3次書類審査(面接点＋IBスコア) <1月上旬>
- ◆ 面接＋IBスコア＋英語資格の加点 <11月下旬>

国際教養学部・国際商学部・理学部・データサイエンス学部

総合型選抜	<ul style="list-style-type: none">高卒相当の学歴と英語資格を満たせば、教育制度や国籍等の条件無し。合格した場合は、必ず入学することが受験の条件。
海外帰国生 特別選抜	<ul style="list-style-type: none">外国の高校で2年以上学んで卒業、又は外国の中学高校で3年以上で学び、日本の高校に編入後2年未満で卒業（日本人・永住外国人等）
外国人留学生 特別選抜	<ul style="list-style-type: none">外国の教育制度による高校を卒業した外国人（永住者不可）日本留学試験で平均点以上
社会人 特別選抜	<ul style="list-style-type: none">入学時に25歳以上の者 （当初は日本人・永住外国人のみ。後に国籍条件無し）
国際バカロレア 特別選抜	<ul style="list-style-type: none">IBDPの取得（当初は日本人・永住外国人のみ。後に国籍条件無し） ＜海外帰国生と両方に該当する場合、国際バカロレアで出願＞
科学オリンピック 特別選抜	<ul style="list-style-type: none">所定のコンテストの成績を有する者（国籍条件無し）

2024(令和6)年度 横浜市立大学 入試結果(総合型・特別選抜 抜粋)

学部等 区分	国際教養学部	国際商学部				理学部				データサイエンス学部				医学部			全学計								
														医学科	看護学科	学部計									
総合型選抜	募集	25	5				若干名				5							35 + 若干名							
	志願	105	32				18				11							166							
	1次合	53	9				10				9							81							
	受験	49	7				10				8							74							
	2次合										5														
	合格	27	5				3				5							40							
	入学	27	5				3				5							40							
★特別選抜	募集	各若干名				各若干名				各若干名				各若干名				2	若干名		2 + 各若干名				
	区分	帰	IB		留1	帰	IB	科	留1	帰	IB	科	留1	帰	IB	科	留1	IB	IB		帰	IB	科	留1	
	志願	27	20		10	6	5	0	6	5	11	4	6	11	3	3	2	5	2		49	46	7	24	
	1次合																	5							
	受験	20	16		10	4	4	0	5	3	11	4	5	9	3	2	2	4	2		36	40	6	22	
	2次合																	4							
	合格	12	9		6	3	1	0	2	1	2	3	1	0	2	1	0	1	2		16	17	4	9	
	入学	5	1		5	3	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1		8	3	2	7	
	区分	留2	社		計	留2	社		計	留2	社		計		社		計				計	留2	社		計
	志願	11	1		69	3	1		21	11	0		37		2		21				7	25	4		155
	受験	8	1		55	3	1		17	10	0		33		1		17				6	21	3		128
	合格	2	1		30	1	1		8	1	0		8		1		4				3	4	3		53
入学	2	1		14	1	0		5	1	0		3		1		2				2	4	2		26	
合計	募集	270				260				120				60				93	100	193	903				
	志願	772				982				615				225				316	259	575	3169				
	受験	616				867				509				157				239	227	466	2615				
	合格	355				319				146				71				98	115	209	1104				
	入学	302				287				129				67				93	109	202	987				

★特別選抜 帰：海外帰国生、IB：国際バカレア、科：科学リビック、留1/2：外国人留学生(第1期/第2期)、社：社会人

4. 指定校推薦：信頼関係に基づく高大接続

- 2005年の法人化・学部改組にともない国際総合科学部（現：国際教養学部・国際商学部・理学部）にて新規導入。
- 当初の推薦指定校は、以前の学部で実施していた公募推薦入試（センター試験を課さない・横浜市民のみ応募可）の入学実績に応じて配分。
- 2008年度以降、指定校推薦入試以外での入学実績や、入学後の成績追跡調査などをふまえた見直しを開始。
- 入学後の成績が良いこともあり、2009年度以降は横浜市民の条件を撤廃。
 - 推薦指定校は、近隣校が多いものの、北は北海道から、南は沖縄まで、地方の高校も指定している。
- 2010年度より、医学部看護学科でも導入。
- 2018年度新設のデータサイエンス学部でも実施。

- ・ 合格を前提とした指定校のグループ面接における、理学8部での試み。

- 2019年度と2020年度では、50分のグループ面接の中で、20分程度の時間を使い;

<2019年度：マシュマロとパスタ>

<2020年度：新聞と輪ゴム>

を用いた工作物を製作させた。



- 2021年度以降は、より1人1人が時間をかけて取り組めるよう、事前の課題として実験の実施を課し、報告させている。
- 2021年度「浸透圧」、2022年度「発酵」、2023年度「表面張力」以降、繰り返し。

2025(令和7)年度 指定校制学校推薦型選抜 理学部の実験課題について

理学部の指定校制学校推薦型選抜の面接審査は、1組5人程度で約50分間のグループ面接を行います。そこでは、事前に実験課題に取り組み、面接の際に報告(1人あたり5分程度)します。

【実験課題】

できるだけ身近な材料を用いて、発酵を用いた簡単な実験をデザインして行ってください。

{なお食品を材料に用いた場合でも、実験に用いた材料を食したり味見したりしないこと}

【報告レポートの作成と持参】

別紙のレポート用紙(A3判 1枚)に、「実験の概要」、「概要の英訳」、「手順、結果、考察(科学的に面白いと思った点)」を、イラストや写真などとともに記載してください。

「概要の英訳」は、翻訳サイトやアプリを利用したもので構いません。面接評価者には、外国人教員が含まれる場合もありますので、ご協力ください。なお、発表や質問への返答は日本語で構いません。

それをA3版で9枚コピー(カラー・白黒いずれでも可)して、面接当日に持参してください。

実験 レポート	受験番号	1	4			フリガナ	※図表、イラスト、写真などは、この欄に記載。
						氏名	
※実験の概要							
※概要の英訳							
※実験の手順、結果、考察（科学的に面白いと思った点）							
※参考にした本やネットの情報源は、題名や URL をここに記載。							



5. MMIを活用した 医学科の推薦型選抜

文部科学省
大学入学者選抜
における好事例

- 2016年度より実施
- 2020年度より県外高校にも対象を拡大
- 高校からの推薦を得た優秀な現役生
(一定の条件により各校2名まで推薦可)
- 高校の評定値と英語資格による第1次選考
- 多面的に資質を評価する面接(Multiple Mini Interview)
＋大学入学共通テスト8科目の成績で最終判定
- ただし共通テストの成績は、一般選抜第1段階選抜
合格者の平均点以上であること。



これから

5枚の絵をご覧ください

※アーカイブからは削除

2017年度 特別公募制学校推薦型選抜 第2次面接審査より

地球外にも生命体が存在するかもしれません。もし存在するとしたら、どの様なものでしょうか？

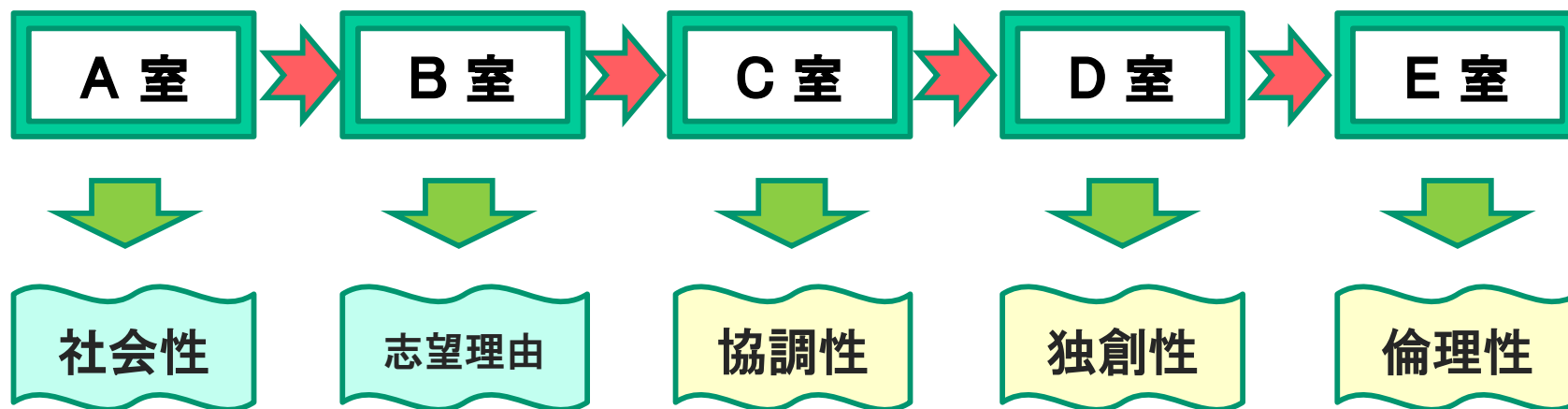
その生命体の形を描き、なぜその様な形になると考えたのか説明してください。

絵は、テーブルに用意してある紙とサインペン(黒)を使って、2分程度で描いてください。その後、絵について2分程度で説明をしてください。

1次: 出願書類審査 評定平均値 (5.0~4.3) + 英語資格点 (5.0~3.0)

- 英検準1級 (=4.0点) では不合格となる可能性があるため、TOEIC (L&R) で 720 (=4.1点) 以上を目指す。

2次: 面接審査 (MMI) 異なる観点のミニインタビュー (約10分) を5回: 1000点



3次: 共通テスト成績1,000点 + 面接点1,000点 = 2,000点満点で評価

ただし 一般選抜の第1段階選抜合格者の共通テスト平均点

(2024年度は **845.90点**) を下回るときは不合格

面接のシナリオ課題例

観点	概要
協調性	<p>修学旅行先の歴史に関するレポートを作成するグループのリーダーとして、親友A、以前トラブルになったB、マイペースのCを含む4人のグループの統率方針を問う課題。</p>
	<p>外来診察した患者が、処方された薬を飲みたくないと訴えている旨、薬局の薬剤師より電話があった状況での対応を問う課題。</p>
独創性	<p>西日本に第二富士山をつくるプロジェクトチームのリーダーとして、1.意義、2.問題点、3.どこにどのように作るか、4.資金の調達、というポイントを念頭にアイデアを出す課題。</p>
	<p>すべての病気が治る新しい治療法の開発を求められ、その提案内容を絵に描いて説明する課題。</p>
倫理性	<p>幼なじみの親友が、高校の定期試験でカンニングペーパーを持ち込んでいるところを目撃し、その後の対応を問う課題。</p>
	<p>「悪いニュースも知りたい」と問診票に記入していた患者に大腸がんの転移が発見され余命約半年と診断したものの、患者の長女からは本人に告知せずに治療する事を求められた状況での対応を問う課題。</p>

III. 世界比較の視点で大学入試を考える

1. 日本の大学入試の実像
2. 世界的に見て特殊な日本の大学入試（高大接続）
3. 大学入試の未来について

日本の大学入試の実像

入試区分	特徴	時期	併願
特別選抜	<ul style="list-style-type: none"> ● 帰国生、留学生、社会人などの特別な属性の者を対象にした入試。筆記試験＋面接が多い。 	様々	○が多い
(AO入試) 総合型選抜	<ul style="list-style-type: none"> ● “自己推薦型”の入試として登場してきたが、様々なバリエーションが派生。 ● 国公立大学では共通テストを課すものもある 	9月以降	×が多い
学校推薦型 選抜	<p>【指定校制】志願→合格→入学が前提</p> <p>【公募制】小論文＋面接での競争試験が多いが、国公立大学では共通テストを課すものもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西では2教科程度の学力試験型で併願可能なケースも多く、だんだん東日本にも広がる兆候も。 	11月以降	×が多い
一般選抜	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本的に学力試験のみが主で、一部に面接や実技試験なども課される。 ● 国公立大学は必ず共通テストを利用する。 	2月以降	○

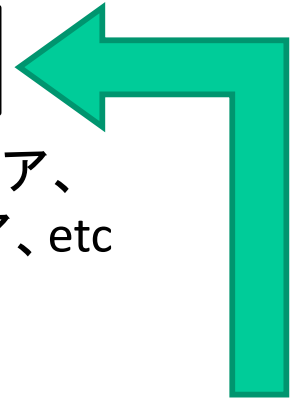
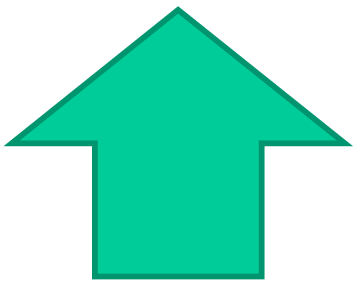
中等教育修了資格試験型

大学

- 中等教育(高校)の修了資格試験が国家(州)レベルで制度化され、それが大学入試の機能も兼ねている国や地域。ヨーロッパ諸国やその影響を受けている旧植民地諸国などに多くみられる。
- 中等教育修了の水準が比較的高めで、日本の高校卒業生が大学入学を希望する場合に、1年間の進学予備課程の修学を求められる国も多い。

予備課程 (Foundation Course)

英: Aレベル、仏: バカロレア、独: アビトゥア、NZ: NCEA、香港: HKDSE、国際バカロレア、etc



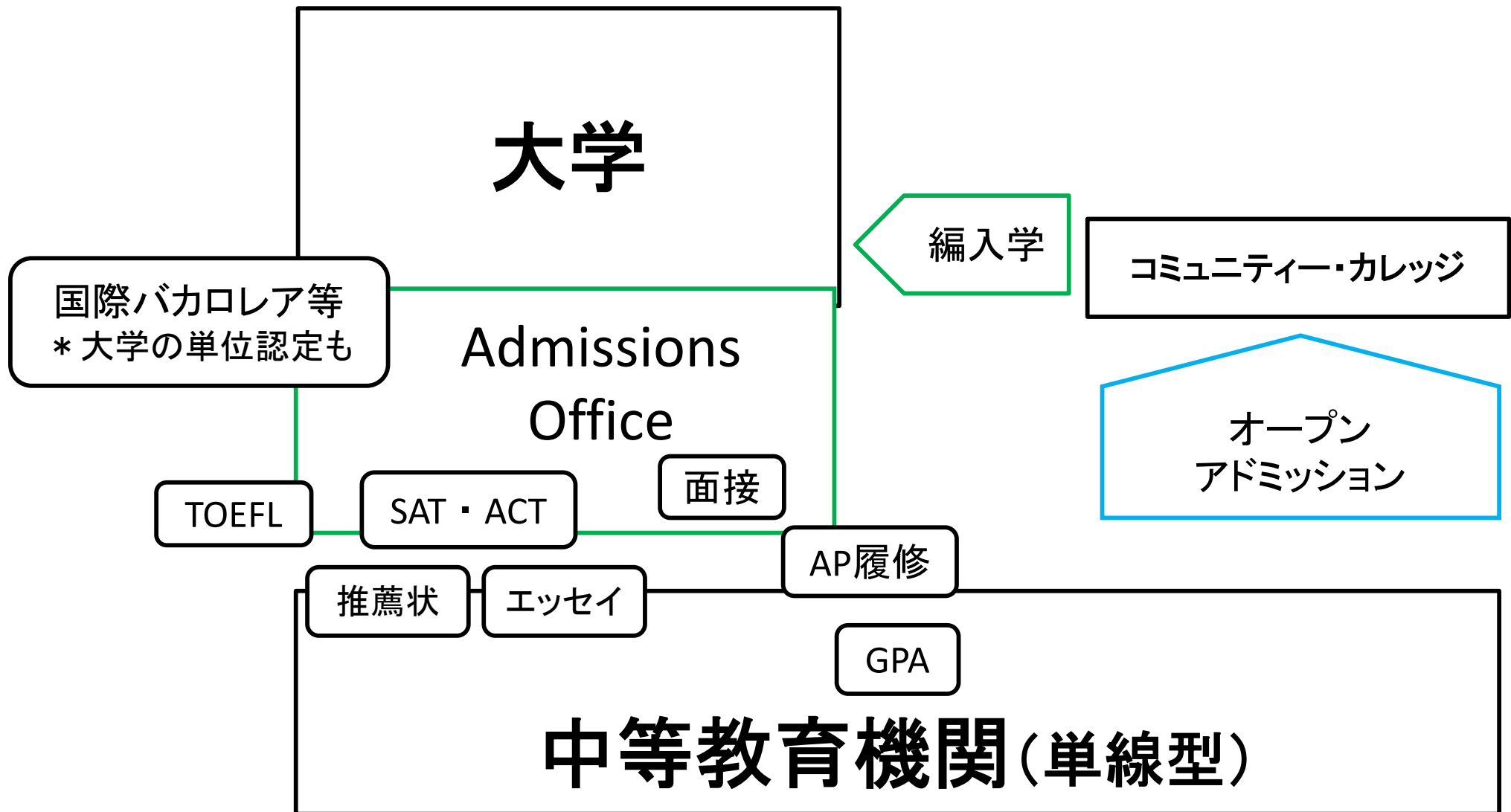
中等教育修了資格試験

中等教育機関
(主に複線型・分岐型)

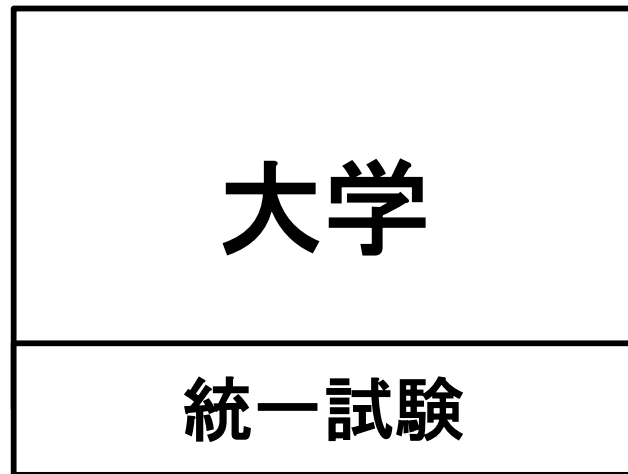
水準の低い国の
中等教育機関
(含む日本)

アメリカ型

- Admissions Office（入学者選抜室）の専門職員による書類審査が基本。
- 書類審査の材料として、様々な材料（標準テストも含む）を用いる。



統一入試型



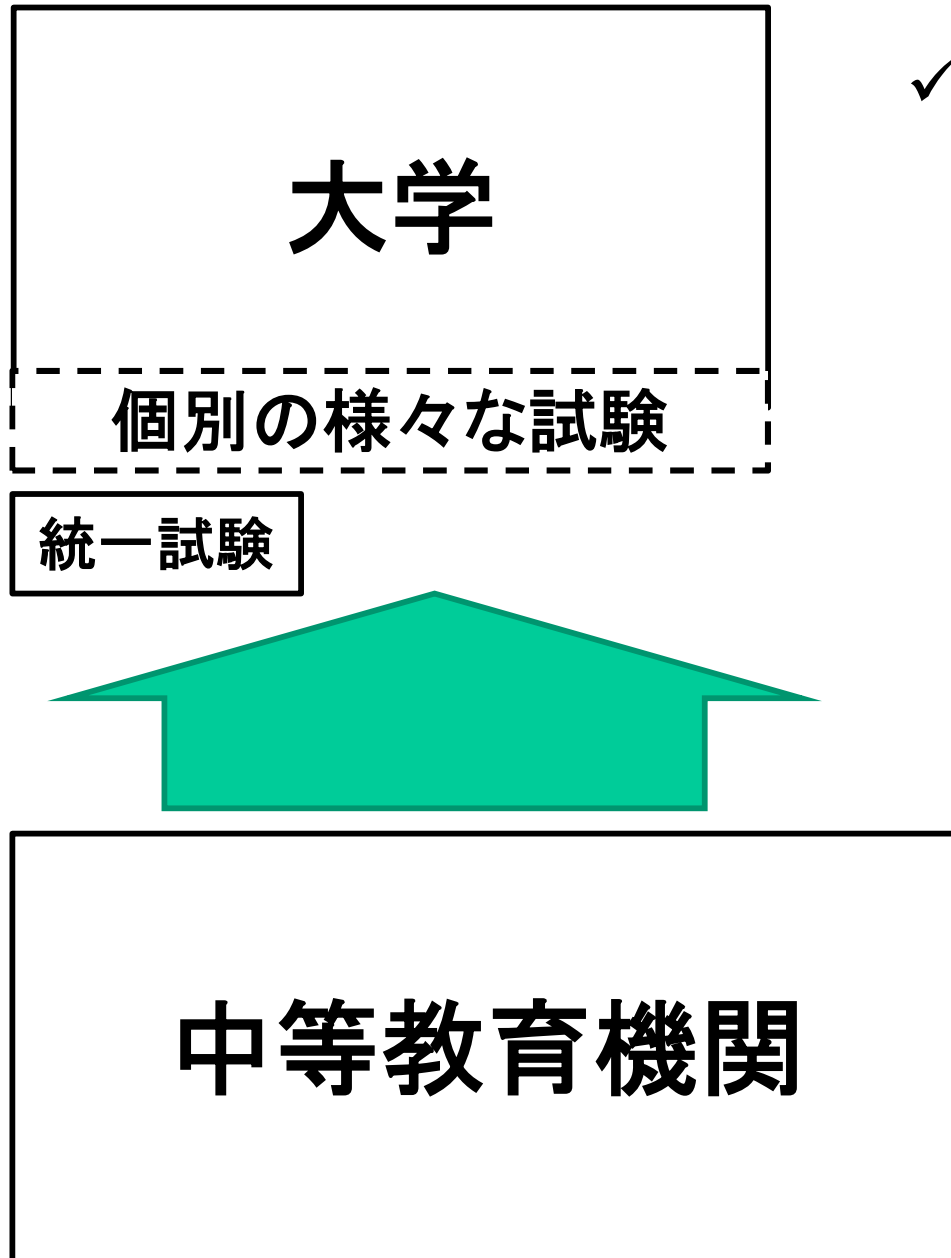
大学

統一試験

中等教育機関

- 国家レベルの統一試験が実施されるタイプ。
 - 中国： 高考（全国普通高等学校招生入学考試）
 - 韓国： 修能（大学修学能力試験）
 - 台湾： 学測（大学学科能力測驗）
- ただしこれらの国においても、統一試験に拠らない選抜方式が導入されている。
 - 韓国の入学査定官制度（総合型選抜）

日本は・・・



- ✓ 日本は部分的に統一試験を実施活用するが、基本的には各大学が独自の試験を実施する、世界的に見て独特なスタイル。
 - － 一般選抜、学校推薦型、総合型、留学生選抜、帰国生選抜、社会人選抜などなど、日本の大学入試は、他国に例を見ないほど多様。

大学入試の未来について

1. 日本人の国・公・私立の階層意識は強固

- ◆ 入試をいじったからと言って、軽々に変化するものでもない。

2. 年明け入試の限界と年内入試へのシフト

- ◆ 年明けに実施する共通テストや個別入試では、時間的な制約から出来る事には限りがあり、無理をすれば公平性や納得性が損なわれるので、その仕組みは出来るだけシンプルに。
- ◆ 多くの受験生の本音は、早く決めたい。挑戦的で楽しい選抜は、年内でないと難しい。
- ◆ 我が国に独特の「指定校推薦」について、それを一概に否定したり、はたまたブラックボックスにしたりせず、その果たしうる役割や健全な在り方について、高校と大学の関係者がオープンに議論すべき。

3. 文脈の中の入学者選抜・高大接続

- ◆ 正解よりも“納得解“